

◆2026 年版ジュニア農林水産白書のご紹介◆

内 容：私たちが普段食べている食料は、外国から輸入されているものが多い
あります。それら食料の輸入は、異常気象による不作や円安等により不
安定になる課題があります。本展示では、食料を安定的に確保していく
ための対策や、農業者の高齢化に対応する取組、また、林業や水産業の
取組を紹介しました。

[illegible]

水産業

豊かな日本の水産業と、 魚たちを守る取組を調べてみよう！

魚はどうやってとっているのかな？

🐟 日本で行われているさまざまな漁漁を覚えてみよう。

日本で行われている主な漁漁

このほかにたくさんのお魚の漁漁がされています。



定置漁漁



カサオーホー釣魚



まき漁漁



はくし漁漁



ほりきり漁漁



サンパチ漁漁

人が魚を育てる方法もあるよ！

🐟 人が魚を育ててとる方法を水産物といえます。日本では、いろいろな魚や貝、海藻の水産物があります。

魚類もしている主な水産物



🐟 魚



🐡 魚



🐚 貝



🌿 海藻



🐚 魚



🐡 魚



🐚 貝



🌿 海藻



これからも食べ物を安定的に手に入れることができるのかな？

-  世界では、人口の増加（2025年82億人→2050年約97億人※）などにより、食べ物の必要量が増えています。国内での生産では国内の需要を満たすことができない食べ物を安定的に確保していくことについて、不安な点があります。

※UN DESA, World Urbanization Prospects

食べ物を安定的に輸入していく上で不安な点

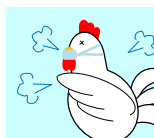
- ✓ 地球温暖化による異常気象が増えていますおんだんか
- ✓ 肥料や燃料などの値段が上がっていますねだん
- ✓ 輸入する食べ物の値段が上がっています
- ✓ 鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生していますかちくでんせんびょう
- ✓ 輸出国による規制が行われる場合があります



温暖化



値段上昇



家畜伝染病



輸出規制

【関連ページ】
食料・農業・農村白書
第1章第4節



食べ物を安定的に確保していくための対策の例



暑さに強い品種を開発・導入する



肥料の備蓄をする



海外の人と話し合って良い契約を結ぶ

すべての人が必要な食品を手に入れられているのかな？

-  国内のすべての人が、健康的な生活を送るために必要な食品を十分に手に入れられているとは限りません。生活に困っている人、近くにスーパーがない人など、食品を手に入れるに困っている人も増えています。

食べ物を手に入れやすくするための対策の例

フードバンク

食品企業などから寄附された未利用の食品を、必要な食べ物を十分に手に入れられない人などへ提供する団体です。食品ロスを減らすことにもつながります。

こども食堂

無料または安価で栄養のある食事や、だれかと一緒に食事をする場所をこどもたちなどへ提供する団体です。こどもの居場所を作ったり、地域の交流の場になったりしています。

移動販売車

近くにスーパーがない人に向け、車で食料品や日用品を販売する取組です。



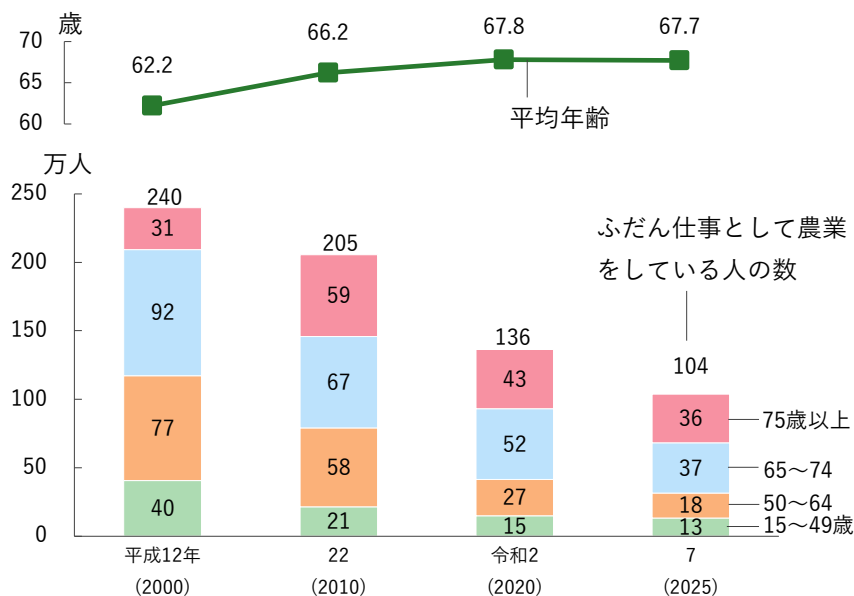
【関連ページ】
食料・農業・農村白書
第4章第1節



ロボットや情報通信技術の活用

 農業で働く人は減少し、高齢化も進んでいます。そこで、農作業にロボットや情報通信技術を使う「スマート農業」の技術開発やその実用化が進んでいます。

＜ふだん仕事として農業をしている人の数と年齢＞



資料：農林水産省「農林業センサス」(組替集計)を基に作成



自動操舵トラクタ

資料：ヤンマーアグリ株式会社



種もみを田んぼにまくドローン

資料：株式会社NTT e-Drone Technology

【関連ページ】
食料・農業・農村白書
第2章第2節



【関連ページ】
食料・農業・農村白書
2章4節



その地域ならではの農林水産物や食品の名前を保護する取組

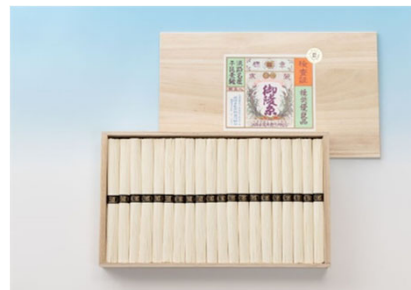
 日本には、地域の伝統に育まれ、生産地の気候や風土などによって生み出された味や形などをもつ農林水産物や食品がたくさんあります。また、このような産品を守るため、**地理的表示 (GI)** 保護制度という仕組みもあります。



米良系巻大根
(宮崎県)



沖縄黒糖
(沖縄県)



淡路島手延べそうめん
(兵庫県)

2026年3月末時点で国内167産品が登録されているんだね！
自分の地域にはどんなGI産品があるか調べてみよう！



登録産品一覧



地理的表示(GI)マーク

【関連ページ】
食料・農業・農村白書
第2章第5節



森林と人は、どう関わっているのかな？



森林のめぐみを活かすためにさまざまな形で人間が関わっています。どんな関わり方があるのか、調べてみましょう。

林業

成長した木を伐って、木材として使い、再び苗木を植え、森林資源を循環させます。手入れされた人工林は、大雨や風に強く、水をしっかりたくわえます。



きのこ

しいたけなどのきのこは、丸太やおがくず（木の粉）に菌を植えて育てます。



薪・炭

たき火やバーベキューに使う薪や炭をつくります。



治山

国民のいのちとくらしを守るため、崩れた山や崩れそうな場所を安定した森林にします。



海岸林

強風や飛砂などから家や畑などを守るため、潮風に強いマツなどを植えて育てています。



貴重な森林の管理

森林は生き物の宝庫です。貴重な自然が残る森林は、世界自然遺産や国立公園、保護林として守られています。



森林空間の利用（森業）

森林浴など森林空間を利用した色々な活動により、山村地域に利益がもたらされ、豊かな森林づくりにつながります。



世界自然遺産の森林

日本の森林の約3割が国有林だよ。

日本に5つある世界自然遺産の大部分は国が管理する国有林です。国有林では、地域の住民や大学の先生たちと協力しながら、世界自然遺産を大切に管理しています。



しれとこ
知床
(北海道)



しらかみさんち
白神山地
(青森県・秋田県)



おがさわらしょうとう
小笠原諸島
(東京都)



やくしま
屋久島
(鹿児島県)



あまみおおしま
奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び
西表島
(鹿児島県・沖縄県)

※グラフは、世界遺産地域（陸域）に占める国有林の割合

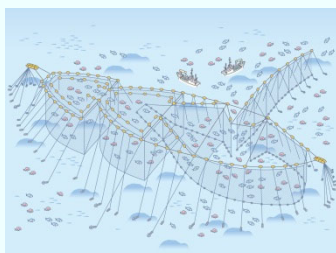
豊かな日本の水産業と、 魚たちを守る取組を調べてみよう！

魚はどうやってとっているのかな？

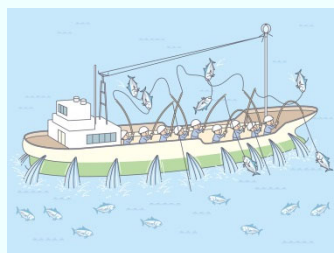
 日本で行われているさまざまな漁法を見てみましょう。

日本で行われている主な漁法

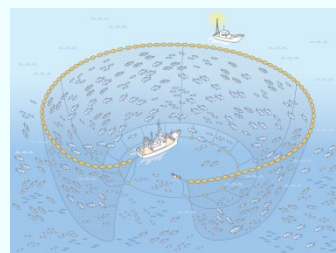
このほかにもたくさんの種類の漁法が使われています。



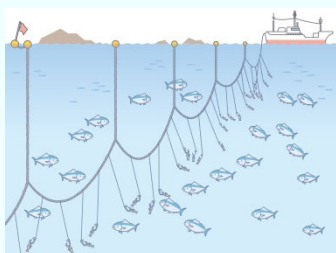
ていぢあみりょう
定置網漁



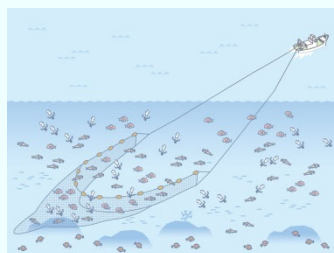
いっぽんづ りょう
カツオー一本釣り漁



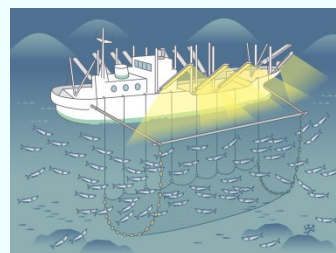
あみりょう
まき網漁



なわりょう
はえ縄漁



そこ あみりょう
底びき網漁

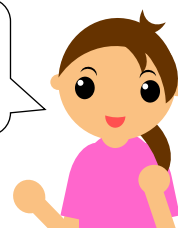


ぼううけあみりょう
サンマ棒受網漁

人が魚を育てる方法もあるよ！

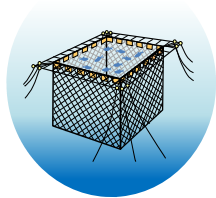
 人が魚を育ててとる方法を養殖といいます。日本では、いろいろな魚や貝、海藻の養殖をしています。

人に育てられた魚
たちをとる方法も
あるのね。

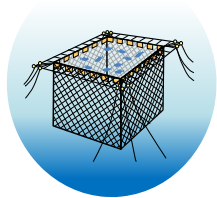


養殖をしている主な水産物

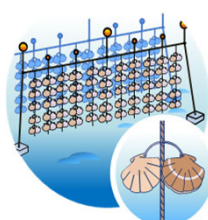
ブリ類



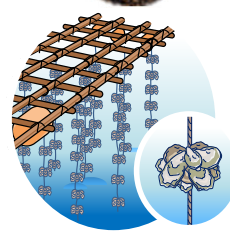
マダイ



ホタテガイ



カキ類



ノリ類

